

ウイルスと生きる 「アフリカ出血熱ウイルスの謎」

出血熱ウイルスの電子顕微鏡写真

日時:平成21年11月28日(土)

12:00～17:00 感染症をゲームで学ぼう!

13:00～14:00 市民公開講座

会場:長崎大学医学部 良順会館

長崎市坂本1丁目12-4

※参加無料※



南アフリカ国立感染症研究所
ヤニシュ・パウエス博士

今年の新型インフルエンザの流行など地球上には様々な感染症が存在しています。地球温暖化や、交通手段のグローバル化に伴い、これまで無縁とされていた熱帯地域の感染症でさえ無関心ではいられない時代になってきています。

長崎大学熱帯医学研究所では、熱帯地域に潜む感染症の脅威から人々を守るため、世界の国々と手を結んで日々感染症の研究に取り組んでいます。今回は南アフリカで出血熱ウイルスの研究をすすめられていて、昨年は新しい出血熱ウイルスを発見した南アフリカ国立感染症研究所のヤニシュ・パウエス先生に研究現場での様子をわかりやすくご紹介いただきます。(日本語通訳つき)

熱帯の感染症ってどんなもの?

怖がっていないで、もっと感染症について知識を深めましょう。
感染症をカードゲームなどでわかりやすく解説しますので、
親子でふるってご参加ください。



【問い合わせ】

長崎大学熱帯医学研究所 グローバルCOE推進室 電話:095-819-7870 / mail:gcoe@tm.nagasaki-u.ac.jp